

所管課		上下水道部下水道工務課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第4章 安全安心都市		13 下水		01 汚水(生活排水)の適正な処理を行う											
事業：水路改修事業													整理番号	0339		
目的	主として公共下水道の事業計画区域外の地域において浸水を防止し、生活雑排水を速やかに排水し、これをもって、市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄与する。															
目標	排水路改修工事及び用悪水路改修工事を行う。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		6,975		コスト情報・評価	総コスト(千円)		13,323		総合評価 B 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		6,975		内訳	事業費		6,975		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		6,348		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		予定箇所の改修実施により浸水被害の軽減が図れた。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		118							
							世帯あたり(円)		283							
	貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	浸水被害の発生防止に寄与している。									
今後の方向性	限られた予算の中で、緊急性等を総合的に判断しながら対応していく。															

事業 優先順位		1	細事業:排水路改修事業				整理号		01	
目的		集中豪雨による浸水被害を防止する。								
目標		浸水被害の軽減								
事業 実施主体		直営	事業開始 年	昭和47年度	根拠 法令					
事業費・財源			平成24年度	比 較	コスト情報・従事職員数			平成24年度	比 較	
	事業費(決算額)(千円)		6,188			総コスト(千円)		9,362		
	財源内訳	一般財源	6,188			内訳	事業費	6,188		
		国府支出金	0				人件費	3,174		
		地方債	0				公債費	0		
		その他特定財源	0				一人あたり(円)	83		
			0				世帯あたり(円)	199		
			0				参 考	職員数(人)	0.40	
			0				再任用職員数(人)	0.00		
	今後の方向性		限られた予算の中で、緊急性等を総合的に判断しながら対応していく。							
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	排水路の溢水により被害を受けている住民					
	A	A	B							

事業：水路改修事業

1. 浸水被害の軽減と雑排水の排除

近年の降雨にみられる短期的かつ集中的な豪雨により水路からの溢水による浸水被害の軽減を図るため、また生活雑排水の排除改善を図るため、水路整備を行う。

細事業：排水路改修事業

1. 排水路改修の概要

浸水被害の軽減を図ると共に、雨水を速やかに公共用水域に排除するための水路整備を行った。

(1) 工事請負費

工 事 名	金額（円）	期 間	工 事 概 要
上田町排水路改修工事	1,858,500	H24. 12. 11 ～ H25. 02. 28	施工延長 L=13m L型水路工（350×500） L=13m ブロック積擁壁工 A=22㎡
天見地区排水路改修工事	3,307,500	H24. 12. 05 ～ H25. 03. 25	施工延長 L=125m U型水路工（U—450） L=119m 自由勾配側溝（500×900）L=6m
計	5,166,000		